

ぶつせい

No. 3

2016年度の活動を報告いたします。

研修旅行事前学習会



今回小松仏青では、お東紛争とも呼ばれる教団問題について学ぶため、東京での研修旅行を計画しました。それにあたって、まず「何があつたのか」を知ることから始めました。

第1回(2月2

月17日)の事前

学習会は、林西寺住職の加藤彰教さんを囲み、数々の事件や大谷家の問題、旧宗憲と新宗憲を比較して法主制と門首制の違いを学びました。

第3回(3月23日)の事前学習会は、五辻信行福井教務所長をお招きして、「教団問題の概括とその本質」と題してお話し下さいました。

五辻師は教団問題を、

- ①宗門法規遵守義務違反
 - ②宗門世論を無視
 - ③宗門財産の不当処分・流出
- の3点にまとめられました。

そのうえで、教団問題とは事件処理をしてきただけではなく「問題によつて、私にとつて教団とは何なのか」という、大きな問題提起をされました。そして、親鸞聖人に立ち還ろうとしてきました」と五辻師は確かめられました。「事件が落ち着いたいま、その問題意識もなくなってしまった。いまも教団問題の本質は残っています。教団の存在の意味を見出せずにいることが教団問題の核心です」と語られました。

研修旅行に向けて、教団問題を考える上で視点をいただきました。

研修旅行

4月10、11日の1泊2日で、東京での研修旅行を行いました。

1日目は、まず旧浅草

本願寺を視察しました。

その後、同じく浅草にある、真宗大谷派願龍寺さんを訪ね、住職の小林潤一師から教団問題についてお話しを伺いました。

五辻師は教団問題を、



お話しでは、教団問題の始まりである開申事件が起こった1969年から、新宗憲が交付・施行される1982年までを中心によつて小林師は、1970年から小松で法務にあたり、1981年からは宗務役員として各地の教務所長や総務部長などの要職を歴任されました。そのご自身の体験をもとに、宗門の歩みとあわせて小松教区の歩みもお話をいただきました。

教団問題をより身近に感じることができ、教団問題は過去の問題でも、本山の問題でもなく、いまここにいる私の問題だと感じました。

2日目は、浅草寺、築地本願寺に参拝し、築地市場を散策。そして、靖国神社の資料館を視察し帰路につきました。



す。

小松仏青では、今後も様々な問題に学んでいこうと思つていま

小松大谷高校文化祭



9月1日の小松大谷高校文化祭にて、今年も小松仏青が出店しました。「かぼちゃのスープ」と「ランチパン」での出店でしたが、主に大人の方々に好評を博す結果となりました！野外での暑い日差しをものともせず、学生さん達の楽しげな声が終始、会場には響いていました。来年の文化祭にお越しの際は、是非とも小松仏青の出店にお立ち寄り下さい！

北陸連区ソフトボール大会

9月7日、北陸連区ソフトボール大会が輪島市ソフトボール場にて開催されました。

小松仏青からは5名が参加し、小松、大聖寺、高田教区の連合チームで大会に挑み、なんと優勝となりました！とは言うものの、ほぼほぼ高田教区の最強バッテリーに頼



校の文化祭にて、今年も小松仏青が出店しました。「かぼちゃのスープ」と「ランチパン」での出店でしたが、主に大人の方々に好評を博す結果となりました！野外での暑い日差しをものともせず、学生さん達の楽しげな声が終始、会場には響いていました。来年の文化祭にお越しの際は、是非とも小松仏青の出店にお立ち寄り下さい！

9月1日の小松大谷高校文化祭にて、今年も小松仏青が出店しました。

「かぼちゃのスープ」と「ランチパン」での出店でしたが、主に大人の方々に好評を博す結果となりました！野外での暑い日差しをものともせず、学生さん達の楽しげな声が終始、会場には響いていました。来年の文化祭にお越しの際は、是非とも小松仏青の出店にお立ち寄り下さい！

りっぱなしでした。来年はしつかりメンバーを揃えて小松チームとして挑みたいと思います！ちなみに来年の開催地は金沢になりますので、是非是非ご参加並びに応援のほどよろしくお願ひいたします。

仏青報恩講

1月23日に小松教務所にて仏青報恩講を行いました。

今回の報恩講では、おつ

とめの後に座談会を開き、それぞれの仏青との向き合

い方などについて語り合いました。自分たちで座談を開くことはあまり無かつたためとても新鮮でした。



【佐竹】
仏教青年ということをひたすらに問い合わせた3年間でした。答えは出ませんが、問う人たちが集まる場が仏教青年会なのかなと感じています。本当にありがとうございました。

【前川】

「そうだ嬉しいんだ生きる喜びたとえ胸の傷が痛んでも

【和楽】

この3年間、試行錯誤する中で様々なことを学びました。しかし、その学びが自分満足に終わっているのではないか、常に問われています。

【面】

3年間ありがとうございました。皆様に助けられて、活動することができます。これからも仏教青年会として、様々な事業を計画しておりますので、気軽に参加していただければ幸いです。

3月14日に小松教務所にて、小松仏青と仏青同盟との交流会を開きました。

仏青同盟とは、「ふたりからはじめる仏青」「単位仏青」が誕生することを願って、各地で仏青を作り研修会を開くなどの活動をしている団体です。

当日は、3班に分かれて座談

を行い、日頃抱えている悩みや問題をみんなで考えました。また、仏青同盟や各教区の仏青の活動を紹介いただきました。今回の交流会を通して、改めて仏青のあり方を考えさせられました。

編集後記